

apo

Product for clients

Career Power Life & Information Plaza

Powered By CareerPower

株式会社 キャリアパワー

Vol. 83
2019.7 Summer

人生に失敗が無い事が、人生の失敗となる。 失敗を恐れず進むことで開かれる。

株式会社
読売情報開発大阪
事業部 次長

畑田 陽一郎様



Top Interview 巻頭インタビュー

今回は読売グループの株式会社読売情報開発大阪の事業部次長 畑田陽一郎様にインタビューをさせていただきました。前職での苦いご経験から現在に至るまで、赤裸々にお話をいただきました。畑田様の仕事に対するお考えや人との関わり方など非常に共感できる事ばかりであり、畑田様のお人柄と読売情報開発大阪様の社風がわかる内容となっております。

管理者一斉の人事異動もする!過去の常識にとらわれては企業の成長はない!

現 在キャリアパワー社をはじめ、人材派遣を弊社でも活用しておりますが、人材派遣はなくてはならない存在となっております。

弊社の業務はかなり多岐に亘っており、各部門で多様なサービスを提供しております。情報紙発行部門や保険販売部門、私の所属するイベント部門など、同じ会社でも全く違う業種となり、社員の人事異動があった時には習熟するのにかなりの時間がかかりますので、即戦力としてご活躍いただける人材派遣が必須となります。

社員の人事異動があった場合、配属された部門の業務を覚え、習熟するには1年間は必要だと思っています。マニュアルや引継ぎなどもありますがいよいよ1年を通して体感する事でしか覚えられない事もありますので、そういう意味では1年間は本来の戦力として期待をしてはいけないと思っています。

例えば保険販売部門では業務を覚える以外にも専門の資格取得も必要となってきますので、まず資格を取らないと業務も出来ません。

他には編集部の記者をされていた方の保険部への異動などがあると、それこそ全く違う畑となり、業務を覚えるまでに時間もかかります。またお客様や相手方も全く違うので、温度感やその業界を知る事にもかなりの時間を要します。

では人事異動を極力少なくすればと思われ

るかもしれないですが、弊社は仕事が属人性にならないように人事異動を積極的にしています。同じ業務を極める事ももちろん必要だとは思いますが、その仕事はその社員しか出来なくなるとその業務の大きな発展は難しいと思っています。人事異動をする事で今までなかった新しい発想がその部門で生まれ、また引継ぎ時に自分の業務をきちんとまとめる事で、社内の風通しも良くなり、社員一人一人の能力が上がる事にもなり、組織としても強くなります。正直、業務効率が一時期、悪くなる事はありますが、中長期で考えると顧客サービス向上にも繋がると思います。

そのような状況でもあり、派遣スタッフさんには弊社の体制を支えてもらい日々、感謝しております。

また派遣会社も弊社の要望を聞いていただき、高いスキルをお持ちの方をすぐに紹介いただけるので、派遣会社の方達にもいつも感謝の気持ちでいっぱいです。

お世話になっている中、恐縮ですが、派遣会社へ是非伝えたい事があります。今後、弊社に限らず仕事はもっと細分化されていくと考えておりますので、派遣会社へ求められる人材は一般事務のWord、Excelが出来る人材だけではなく、より細分化された業務に対して専門知識をお持ちの特化した人材だと思っています。

私の考えですが、ある程度、知識があり総合点が80%の方よりも、総合点は50%でもある一つの分野では150%の知識やスキルをお持ちの方が良いと思っています。AIやRPAなど作業的な業務はコンピュー

タが替わってする時代にもなってきています。人間が仕事で価値を出していくには、平均点を狙うのではなく、出来ない事があっても、出来る事は必ずば抜けている人材が良いと思います。

個人に委ねるのではなく、関わりあう事で組織が強くなる!

次に弊社の取り組みなどお話をさせていただきます。まずお話ししたいのが、今の時代社員への教育、意識付けは非常に重要であると思います。企業としても社員の良識に委ねるのではなく、会社として十分な教育体制が重要となっていくと思います。

現在、実施している一例ですが、今の時代はパソコン環境が無いと業務が出来ない時代になり、インターネットなどを使用するにあたり、セキュリティの問題を考える事も多くなりました。もちろんセキュリティ対策やウイルス対策のソフトは導入しておりますが、どこの企業でもソフトやシステムでの100%防止は難しく、最終的に一人一人の認識が甘いと情報漏洩を起こす可能性があります。弊社ではセキュリティに関する講習会を定期的の実施しており、また理解度に個人差があるので、個人にあわせた再研修も専門のIT部門が実施しております。チェックリストを作成して、個別で徹底的に研修をして意識付けもします。また1回限りだと時間の経過とともに意識も薄れていきますので、定期的の実施する事が必要です。またWordやExcelといった実務研修についても外部講師ではなく、弊社の社員が講師として実施しております。

このお話をすると「いろいろな研修を自社

で実施されていますが、外部講師などは活用されないのですか?と質問を受けるのですが、以前、行政からの受託事業で職業訓練の学校を運営していた事がありました。実は私も今の部門に異動する前の15年間は職業訓練校の運営をしていました。その当時にパソコン関連の講師をしていた社員が現在は社内の講師をしています。少し職業訓練の教室運営のお話をさせていただくと、当時弊社が20~30名の教室を持っており、イベントで使っていましたが、行政からその教室で職業訓練をしてもらえないですかと相談をもらいました。当時はパソコンの普及創生期であり、中高年の方が再就職する際にはパソコンのスキルが必要な時代になりつつあり、再就職支援のお役に立てるならと思い、職業訓練校を始めました。再就職支援のパソコン講習から始まり、その後はパソコン関連に留まらず語学や貿易実務、イラストレーターなど多様化するニーズにあわせてコースを増やしていきましました。今ではこのあたりのコースは、どの職業訓練校でも実施されていると思いますが、当時は珍しく弊社が最初に取り組んだコースも多かったと思います。当時は職業訓練の教室は少なく、実例が無い中、どういった授業のコースが良いのか模索しながら相当考えました。苦勞をしましたが今では良い経験をさせてもらったと思っています。次にキャリアパワー社からもご質問頂きました読売グループで取り組んでいる「健康経営宣言」についてお話をさせていただきます。2015年から実施している社員が健康な心身を志す取り組みです。毎年4月~7月の3ヶ月間「生活習慣改善チャレンジ」として個人で目標を設定します。目標は健康や生活習慣の改善になるものであればOKです。まず個人目標を会社へ提出してもらいます。例えば禁煙をするや1日1万歩以上歩くなどを個人で決めて、毎月報告書を提出してもらいます。その中で10日以上達成している方に達成状況にあわせて商品を進呈し、更に達成者の中でも優秀者を決めて表彰をしています。実は私も最近、優秀賞をもらっています。私が取り組んだ内容は「1日スクワット50回・1日1万歩」でした。少し体重も増え、ズボンのサイズも厳しくなりつつありましたので、下半身を鍛える事にしました。スクワットは最初つらかったですが、少し考えて、何かと一緒にすればつらさから意識が外れ、つらさも軽減できるかなと思い、歯磨きをする時に一緒にする事で日々のルーティンのようになり、結果達成できました。やっぱり毎日継続するのは難しいですね。ハードルが高い目標はやらない。身の丈を考え、少しつらい程度のそれなりの目標を定める事が重要ですね。他には2017年からは講師も招いて、簡易体力測定も実施しております。測定後には講師からストレッチ方法などの指導や健康講座といったセミナーも実施しています。

顧客ファースト!相手の気持ちにシククロする!

次に私の仕事への考えや経歴などのご質問をいただきましたので、お話をさせていただきます。まず私の仕事の鉄則ですが、「すぐに出来る仕事は絶対に後回しにしない」事です。当たり前かも知れないですが、多くの方がすぐに出来る仕事は明日でも出来ると考え、ついつい後回しにしてしまうと思います。メール送信や簡単な業務とか。簡単な仕事は溜めないようにする。これは基礎力だと思います。仕事は出来る時にする。この基礎力を積み上げる事で、複雑な仕事に対しての実行力や企画力に繋がると考えています。後回しは癖になります。自分で自分を律する事が必要ですね。あともう1つは顧客や相手側の立場とどれだけ同じ気持ちになれるかです。顧客ファーストの考えです。私のイベント部門はコンサートなどの運営でチケットや物販をしておりますが、あるコンサートなど2,000名以上のお客様からチケットやグッズの注文をいただきます。対応の中で不手際があればもちろんお叱りも受けたりしますが、その時に私達は2,000名のうちの1名のお客様として考えてはいけないという事です。2,000名いらっしやると、正直1名1名の対応も大変なのですが、ついつい「数名ぐらいは仕方ない」と思ってしまう事もわかってますが、その意識はお客様に伝わってはいけません。そもそもその意識があってはいけません。お客様からすると私達が忙しい事や社内の事情など関係ありませんので、お客様一人一人に真摯に対応する意識が重要です。お客様へ発送する案内書類も顧客ファーストで考えています。封書を開けた時に見やすい資料の順番や折り方、丁寧な封入作業など、1つ1つ工程をチェックして発送をしています。チェックをしていると時々、資料が少し折れている事などがあります。少し折れているこの案内書類を受け取る方はわずか1名でも、それを受け取った方にはそれが全てです。2,000名以上であっても丁寧な対応をする事を徹底しております。封入作業はその業務だけ見ると難しくない作業だと思いますが、ただ単に作業ベースで考えるのではなく、受け取った方がどう思うのか、そういった「思いやり精神」は重要にしています。お客様や対外的だけではなく、社内でも相手目線で考える事は必要だと思います。社内でも社外でも相手目線で考える事で、常に「思いやり精神」で仕事出来る人になると思います。自分自身で「これが良い」と思い込んでいないか。また、弊社は職場体験で来られる職場実習生を受け入れていますが、その方達にも社員と同じように思いやりで仕事をする事や作業ベースでしない事、また100点以上を目指す事もお話をしますね。折角なので、ここで職場実習生についてお話をさせていただきたいのですが、職場実習生の受入れは1日や長くても1ヶ月間程

度ですが、社会貢献の考えと、以前職業訓練校を運営していた時に職場体験を受入れてくれる企業を探していた時に苦勞した事もあり、弊社では職場実習生を積極的に受入れています。皆さん優秀な方ばかりです。職場実習生と聞くとまだまだ抵抗をお持ちの方も多いと思いますが、皆さん真面目で勤勉な方ばかりです。もっと社会全体として受入れ先企業が増えたり、今まで以上に理解のある社会になってほしいと願っています。当時は職業訓練の職場体験を受入れてもらえる先を探すのは苦勞したのですが、その中で思い出深い事もありました。ある接客業務の店舗で受入れてもらえる事となりました。実習初日に実習生1人で実習先に行かれましたが、その方は職場経験も浅く、すごく緊張してしまい、まともに挨拶も出来なかつたようで、店長から「接客業である以上、最低限の挨拶も出来ないなら実習に来なくてもいいです」とお叱りを受けた事がありました。担当者より報告を聞いた私は実習生からお話を聞き、職場実習であってもそのお店に来るお客様には関係がない事や挨拶くらいは大きな声でする事などいろいろと真剣に話をし、その後二人で再度お店に行き、お詫びの上、職場実習を続けてもらえるようお願いしました。結果、無事実習期間を終えたのですが、その後店長にもすごく気に入られて、そのお店に就職が決まったのです。すごく嬉しかったですね。実習先の企業を決めるにあたっては実習生と事前に経歴書や面談、受講態度、また世間話などを通じて本人の希望を聞きながら実習先企業を決めていくのですが、この時はあきらめず実習生の方と一緒に頑張った成果となり、二人で喜びあいました!今でも今後も忘れる事のない私の思い出です。**苦い経験や失敗は今の自分の糧になっている!仕事は誠実に健全に!**最後になりましたが、経歴や趣味など私の事をお話しさせていただきます。私は広島県出身で、今の読売情報開発大阪には平成8年1月に入社しました。以前は平成2年から証券会社に6年間勤務をしましたが、ご存知の通りバブル崩壊があり当時の記憶は苦い思い出ばかりであり、良い事は無かったですね(笑)。株価もどんどん下がる時期であり、お客様へもご迷惑ばかりおかけしておりましたので、転職をする際はそういった経験からお客様に喜ばれる仕事がしたいと思い、今の職場に転職しました。先ほどお話をさせていただきましたが転職をして15年間は行政から受託した職業訓練校の運営を担当させていただきました。当時はWordやExcelとかではなくワープロの時代で、Windows95が発売される時でした。これからはプロの方だけではなく一般の方が家庭でパソコンを使う時代でもありました。前職では顧客へ貢献出来ていないという自責の念もあり、また長く仕事を続けていくためには人に感謝される仕事が良く思っていたので転職でした。最初は不安もありましたが、今では転職をして本当に良かった

と思っています。当時は講師でもありましたので先生と呼んでもらい「先生ありがとう!」と感謝される度に、仕事への充実を感じていましたね。
趣味は野球とテニスと体を動かす事ですね。社内にも野球部があり、関連会社も含めて月1回は野球をしています。若い社員もいる中、奮闘しているのですが、身体が

ついていけないですね(笑)。だいたい途中で交代があるのですが、人数が少ない時はフル出場もしないといけなくもあり、かなりつらい時もありますね。筋肉痛も取れないです(笑)。
テニスは週1回スクールに通っています。テニスも5年前ぐらいから始めましたが、自分でするよりもスクールに通うと強制的に

行かないといけなくなりまして、スクールに通って良かったと思います。
学生時代は野球をしており、昔からスポーツは大好きですね。
キャリアパワー営業担当の方も野球をされているとの事で、是非、私達の野球に助っ人として応援に来てください(笑)。

■ Interview

スタッフインタビュー

まずは動いてやってみる!その考えが自分の持ち味であり強みである

現在、京都市内にある大手百貨店グループ会社(設備関係を取り扱い、空間をデザインする企業)にて経理総務のお仕事をされている千々和葵さんにお話を伺いました。派遣先からも高い評価をいただいている千々和さん。今回は転職時の事や今のお仕事について、またご趣味などいろいろとお話をさせていただきました。



京都府京都市
大手百貨店
グループ勤務
千々和 葵様

最初は不安だらけの日々。今はその不安が嘘のように充実した日々を過ごしています

ま すキャリアパワーさんと出会ったきっかけですが、当時は転職と同時に結婚をするタイミングでもありましたので、仕事だけではなく結婚後の生活なども考える必要がありました。結婚後は仕事と家庭を両立する事ができる条件で探しており、そういったライフスタイルを考えると正社員でのお仕事はいろいろ難しいかなと思いました。そこで派遣での就業ならワークライフバランスも取れ、仕事も家庭も充実できるかなと思い、派遣でのお仕事を探したのがきっかけでキャリアパワーさんに派遣登録をさせていただきました。
最初はキャリアパワーさんの1つの特徴でもあります大学関係のお仕事に興味を持っていたのですが、その時はタイミングがあわず、改めて働き方の条件を考えたのですが、まず家庭の事を考えるので自宅から近いところ、また自分の経験もやっぱり活かしたい、もちろん給与も高いところ、という条件が出てきて、どれか条件を無くさないと難しいかな...と思っていたところに現在の職場を紹介していただきました。
最初は正直、選考には通らないと思っており、駄目元で応募をしたのですが(笑)、採用してもらった時はそういった気持ちでもありましたので、すごく嬉しかったです!

そもそもの転職のきっかけは、以前の職場では正社員で勤務をしていたのですが、時間の拘束や担当業務など非常に負担が大きく、このまま働けるのが不安を感じていました。周りの方からのサポートもありましたが、結婚も控えていましたのでこれ以上の勤務は職場にも迷惑がかり、自身も限界を超えてしまうと思っていました。あの時はいろいろとしんどくて、将来大丈夫かな...と不安もありましたが、現在は希望通りの職場で勤務させていただいており、すごく充実しています。改めて、今の職場に出会えた事を感謝しています!

2017年8月から勤務をさせていただき、そろそろ丸2年を迎えますが、派遣先の上司の方や周りの方にも恵まれており、すごく働きやすい環境です。

自身の仕事だけではなく、私に関わってくださる方への配慮こそ必要なスキルだと思います

お仕事に関して思う事は、まずやりがいのあるお仕事ができ、社会に貢献する事が基本としてありますが、別の価値観として自身の人生を充実させるものだと思っています。その収入で趣味や生活を充実させる事になりますが、苦勞もなく得られる収入の生活ではプライベートも充実しないと思っています。しんどい事もありながら、頑張ったお仕事で得る給与があるからこそ、その収入で楽しむ趣味や家庭の事、また休日が充実されると思います。頑張った分、自分へのご褒美みたいな感じです。だからこそオンとオフの時間は絶対に必要だと思います。オンもオフも自分らしくできているので、今のライフスタイルは満足しています!オンからオフに切り替える時に開放感を感じて、それが原動力にもなっていますね。

次に私のお仕事内容についてお話ししたいと思います。お仕事に対してまず一番意識している事が「柔軟に対応する」事です。今の職場では主に見積書や請求書の処理を担当しているのですが、突然沢山の処理がまわってきたり、急な対応が必要な事も多々ありますので、そういった時にすぐ対応できるように柔軟に備えています。

また気持ち良く私に仕事の依頼をもらえる様に、お願いされた仕事は原則、断りません!全部受けるようにしています。もし自分がお仕事をお願いして断られたら、やっぱり次にお願いしづらくなりますので、「まずはやってみる!」の気持ちで挑んでいます。

私が柔軟に対応する事で部署や派遣先企業様の生産性が上がっていただければと思って取り組んでいます。

今後も家族や友人との時間を大切にしながら、京都のラーメン屋さんを制覇したいです!

今までお仕事のお話をさせていただきましたが、私の趣味などのお話をさせていただきます。

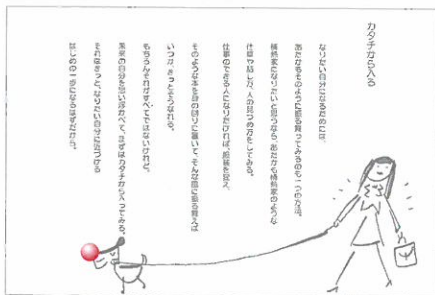
趣味は友人とラーメンを食べに行く事です。食べる事自体がすごく好きで特にラーメンは格別です。京都はラーメン屋さんがたくさんありますので、楽しみが尽きる事がないですね!おすすめのお店もたくさんありますので、是非紹介したいぐらいです!

また休日はラーメン屋さん巡り以外には友人とランチへ行ったりもしますが、家庭との時間も大切にしたいので、夫や家族ともよく一緒に時間を過ごしています。

そして、最後になりましたが、キャリアパワーさんに対しては、最初キャリアパワーさんとは私の条件にあうお仕事をお持ちだったのでそれがきっかけではありますが、実際にキャリアパワーさんで働いてみて営業担当の方やコーディネーターの方とすごく話しやすくて安心感がありますね。また以前に証明書発行の依頼をさせていただいた時にも、そちらの部署の方に迅速に気持ち良く対応をもらったので、会社全体として安心して信頼できる会社だと思います!これからもどうぞ宜しくお願いします。

■ Information

● ご存知ですか? キャリアパワーのあかいドロップ



「This We Believe...」わたしたちキャリアパワーの信じるどころ。その想いから生まれた小さな冊子が「キャリアパワーのあかいドロップ」です。出会うことができたすべてのスタッフの皆様の心に、私たちの想いをお伝えしたい。そして、一人でも多くの方の心に、その想いを留めてほしい。ずっと変わらぬ想いでお届けしています。ぜひご愛読ください。

ご希望の方に配布中です くわしくはスタッフ企画室まで!

TEL 0120-288-450 Email info@careerpower.co.jp

■ Support Center News

学術サポートセンター

学術サポートセンター通信 Vol.IX

レファレンスブックの特徴

IAAL (特定非営利活動法人 大学図書館支援機構) が実施している認定試験をご存知でしょうか? 大学図書館で働く方々を対象に構築された試験です。現在 5 つの科目があり、そのうちの 1 つに「情報サービス-文献提供」があります。「利用者の求めに応じて資料を提供する能力」を測る内容になっています。

過去問に以下のような出題がありました。

問 36. 『理科年表』には春分の日(国民の休日)などの暦の情報が含まれている。 ○か×か?

<『IAAL 大学図書館業務 実務能力認定試験 過去問題集』 第 1 回試験問題より>

今回はその出題範囲から『基本辞書』についてご紹介します!

日本国語大辞典(第2版) 小学館	<ul style="list-style-type: none"> ・総項目数 50 万、用例数 100 万を収録した日本で最大の国語辞典 ・本編 13 巻、別巻 1 巻(第 2 版)構成、別巻には漢字索引、方言索引、出典一覧が収録されている ・ニッコクの通称で親しまれ、一般家庭に出回る普通サイズの国語辞典は約 8 万語、岩波の「広辞苑」が約 24 万語であるのと比べても、その規模と参考文献としての学術要素の高さを物語る ・オンライン版「日国オンライン」(有料)あり ・ネットアドバンスが提供している有料データベース「ジャパンナレッジ」にも収録
理科年表/国立天文台編 丸善	<ul style="list-style-type: none"> ・国立天文台が編纂、丸善が発行する自然科学データを集約したデータブック ・暦部、天文部、気象部、物理/科学部、地学部、生物部、環境部、付録で構成されている ・年によって変動する祝日や、日の出・日の入り時間、平均気温、降水量などを調べることができる ・付録には歴代のノーベル賞受賞者とその受賞対象、数学公式、三角関数、慣用の計量単位も掲載されているため、データブックとしてだけでなく参考図書としても大いに役立つ ・1925 年から過去 80 年近い膨大なデータを調べられるが、終戦前後の 1944 ~ 1946 年は除くので案内には注意が必要 ・理科年表プレミアム(有料)にも収録
図書総目録 岩波書店	<ul style="list-style-type: none"> ・古代~幕末までの日本人による著作・編集、翻訳された、あらゆる分野の書物を網羅した図書の総目録 ・全 8 巻、索引 1 巻構成 ・日本人の著作は、和文・英文を問わず収録し、著者や分野に関する情報のほか、所蔵先や翻刻書名なども明示され、古典籍の典拠の中では権威のある情報源として知られる ・関連書籍には「古典籍総合目録」がある ・カード目録から起こした「図書総目録」の内容の中には、所蔵が不確かな情報もあるため、図書館での案内・利用には事前の所蔵調査が必要 ・国文学研究資料館が提供する「日本古典籍総合目録データベース」にも収録
会社四季報 東洋経済新報社	<ul style="list-style-type: none"> ・上場会社、店頭会社あわせ、全上場企業を網羅した情報収集誌で、年 4 回(3・6・9・12 月)発行 ・上場企業の基本情報(業種、事業内容等)にくわえ、株価チャート、調査に基づく企業実績、株主や役員、財務情報、業界環境情報が掲載されている ・大きな特徴として業績記事を 2 期予想に分け、今期情報と期末近い刊行時には来期予想を掲載している ・投資、ビジネス情勢を得るのに利便性が高いだけでなく、就職活動時の事前調査にも役立つ ・CD-ROM 版あり インターネットでは「東洋経済オンライン」に収録(有料)
現代用語の基礎知識 自由国民社	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年の最新語、時事語、流行語が収録された、国内最大の年鑑 ・新語、外来語、欧文略語など、辞書・事典類にまだ収録されていない用語を調べるのに役立つ ・各用語は 50 音順でなく、ジャンル・テーマ別に分類され、配列されているため、用語の意味と同時に、時勢・背景の流れを知る年刊雑誌としての側面も併せ持つ(巻末の索引は 50 音順) ・日本地図、世界地図が掲載された付録ページあり ・ネットアドバンスが提供している有料データベース「ジャパンナレッジ」に最新号のみ収録

上記以外にも、IAAL の試験に出た資料がいくつかあります。『群書類従』『世界伝記大辞典』『Who's Who』『書誌年鑑』『広辞苑』『大辞泉』『国史大辞典』など。是非この機会に、参考図書を利用するきっかけにしてみてください。

■ Learning Information

図書館研修レポート

2019年度新人スタッフ向けフォローアップ研修を京都本社内で実施しました

6 月 1 日(土)に午前・午後の 2 回に分けて、「図書館と著作権法」「図書館と個人情報保護法」についてフォローアップ研修を実施いたしました。



著作権保護期間が 50 年から 70 年に延長された件にもふれ、実例に沿った Q&A 方式での説明が好評でした。

今回は 2019 年度に新しく採用をさせていただきました新人の方メインの研修です。初めて図書館で働く方も多く、皆さん熱心に受講されていました。受講後も弊社講師にたくさん質問をいただくなど、非常に活気ある時間となりました。

参加者からのアンケート抜粋

- ・実際の業務では利用上の案内のみにとどまっていたところを、今回の研修により、より理解が深まって整理できました。
- ・これからは、対応する場面や幅も広がると思うのでしっかり理解したい。
- ・気をつけてはいるが、今日の話を聞くと、より責任を自覚する必要があると感じた。
- ・自分でもさらに情報を集め、現場に活かせるようにしたい。
- ・知らなかった内容や実際のケースに関する問題で問い合わせがあった時、どのような対応をすべきか考える機会となりました。
- ・自分の業務を振り返り、改善点などが見えてきたように思います。
- ・机上の知識にとどまらず、現場においてすぐに行動に活かすことができる研修でした。

■ Interview

図書館施設見学セミナーレポート

国際教養大学中嶋記念図書館施設見学セミナーを開催しました



2 018年10月30日から11月1日まで、パシフィコ横浜で開催された第20回図書館総合展では、国際教養大学 特任教授・図書館長の加藤信哉様を講師にお招きし、「グローバル人材の育成に大学図書館が担う役割～24時間365日開館の中嶋記念図書館が目指すもの～」と題したフォーラムを開催いたしました。今回は、第20回図書館総合展でのフォーラム内容をふまえて、すべて英語の少人数授業、1年間の海外留学等の特徴あるカリキュラムを支えるキャンパス、そして24時間365日開館で居住型のキャンパスライフを支える中嶋記念図書館、これらを実際に視察いただくセミナーを開催いたしました。冒頭、昨年の図書館総合展でも御講演いただきました図書館長の加藤信哉様より、大学の特徴、そしてそれを支える中嶋記念図書館の特徴をお話いただきました。その後、3グループに分かれて実際にキャンパス内の視察を行いました。各グループには学生ボランティアが案内係としてついてもらい、学生目線で実際のキャンパスライフの説明を交えながら、こまち寮、カフェテリア、学生会館、図書館、ALAC(能動的学修・評価センター)、D棟(講義棟)等、キャンパス内の各施設を案内していただきました。キャンパスの中で学生がどのように生活し、勉強しているのかを知る、とても貴重な機会となりました。



キ キャンパス視察、図書館見学のあと、約1時間の質疑応答・意見交換の時間を設けました。ご参加いただいた皆様より、図書館の運営体制について、図書館の一般開放について、資料の収書方針について、大学のカリキュラムについて等、複数の質問があり、積極的な意見交換が行われました。

全国から注目を集める国際教養大学のキャンパス、そして中嶋記念図書館を視察させていただくという、非常に貴重な機会となりました。

今回の企画にあたり全面的に御協力をいただきました、図書館長の加藤信哉様をはじめ、国際教養大学の職員の皆様、そして大変お忙しい中ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました！

【参加者の声】

- 図書館そのものだけでなく、大学全般に参考になることが溢れており、とても勉強になりました。まずは、真似ることからはじめたいと考えております。
- 大変貴重な時間となりました。国際教養大学を視察できたことは貴重なことだったと思います。図書館のことに留まらず、様々なことに活かしていきたいと思っております。
- 大学の理念に沿った図書館の在り方について様々なことが参考になる見学会でした。また実際の学生の方に学生視点で学内をご案内いただいたことも新鮮な発見のある経験となりました。

日本で最も美しい図書館のひとつ、国際教養大学 中嶋記念図書館



国際教養大学の図書館は眠ることがありません。学生たちの学ぶ意欲に応え、いつでも、時間の制約なく勉強に集中できる環境を提供しています。「本のコロセウム」をテーマに「本と人との出会いの場となる劇場空間」としてデザインされたこの図書館は、24時間365日、学生たちが本と向き合い、勉学に打ち込む「知の闘技場」でもあるのです。美しい秋田杉と伝統技術を生かした傘型屋根が織りなす落ち着いたと安らぎのある空間で、学生たちは、共に学ぶ仲間の姿に刺激されながら、深夜まで勉強に励んでいます。(国際教養大学ホームページより)

■ Information

新人スタッフさんのご紹介

新しいライブラリアンメンバーが加わりました!

2019年度より、弊社が委託運営しております大学図書館に新しく加わりましたメンバーをご紹介します。今回はこの4月より新しく委託契約をさせていただきました図書館から3大学をピックアップさせていただきました。

大和大学 図書館

大阪府吹田市にある2014年に開学された新しい大学。「大阪吹田から日本の大学を変えようと思っています」(大和大学ホームページより)のお言葉通り、活気のある大学です!
「学生さんにはもっと図書館の事を知ってもらい、利用数も増やして学生さんのサポートをしていきたい!」と意欲的に取り組んでもらっており、今後が楽しみな図書館です。



学習院大学 図書館

緑豊かな敷地内には、歴史的建築物も多く残される美しいキャンパス。多くの人材を輩出してきた歴史ある教育機関です。
「利用者の方には親切、そして丁寧に対応する事を心がけており、また図書館を使いたいと思ってもらえるように、これからも真心を込めて対応していきます!」と利用者ファーストの考えでこれからも良い図書館を作ってください!



慶應義塾大学 三田メディアセンター

2019年4月より早稲田大学との共同で目録を作成する「共同目録業務」をこの4月より開始しております。システムやフロー、規則など新しく導入されたものばかりであり日々勉強しながら皆さん頑張っていたいただいています!
「最初は慣れない事がたくさんありましたが、キャリアパワーのトレーナーの方などからいろいろなヘルプもあり、頑張っています!」



■ Information

新図書館のご紹介

追手門学院大学 茨木総持寺キャンパスOPEN!

2019年4月に追手門学院大学様が総持寺駅から徒歩圏内に新しく茨木総持寺キャンパスを開設されました。茨木安威キャンパスでは図書館の業務委託運営をさせていただいており、今回の茨木総持寺キャンパス開設に伴い、新キャンパス図書館の委託運営もお任せいただける事になりました。新キャンパスは追手門学院の創立130周年記念事業の一環として、「茨木スマートコミュニティプロジェクト」に参画され、一大文教地域の創造を目指して整備されました。

新キャンパスには、茨木安威キャンパスにありました地域創造学部と国際教養学部を移転され、全学部1年生を対象とした初年次教育の拠点化、追手門学院中・高等学校も全面移転されました。



新キャンパスはJR総持寺駅から徒歩約10分の場所にあり、茨木安威キャンパスからも約2キロ。2キャンパスを一体的に運用することで学生の利便性を向上させるほか、地域の防災・交流拠点の創出、新しい教育・研究の実践の場を実現し、北摂地区における一大文教地区を誕生させます。(追手門学院大学ホームページより)

新しく且つ先進的な空間の図書館!移行作業や事前のシミュレーションや準備など多岐に亘り大変な中、スタッフの皆さんが一致団結して新図書館OPENにつなげました!



法令遵守委員会

キャリアパワーは、労働者派遣法や労働基準法など各種労働法令を遵守し、常に適正な事業運営を果たすために、社内に法令遵守委員会を設置しています。定期的に派遣先を巡回、また社内監査を行ないながら、派遣契約内容を改めて見直し、法令の遵守が出来ているかの再チェックを行なっています。また、全社員に対して法令知識向上とコンプライアンス遵守の意識強化のために、定期的に研修会や勉強会を実施し、コンプライアンスの課題解決や事前防止の徹底を図っています。遵法精神を貫くことで、当社で働く派遣労働者、そして人材派遣を利用される全ての派遣先企業様に、よりいっそう満足して頂ける様、活動を行なっております。

派遣コンプライアンスに関する問合わせ先

株式会社キャリアパワー 法令遵守委員会

TEL 075-341-2929 E-mail support@careerpower.co.jp

キャリアパワー各支社へは、フリーコール 0120-154-450 にお気軽にお問合わせください

東京：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル 15F
大阪：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 梅田スクエアビルディング 2F
名古屋：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル8F
京都：〒600-8216 京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町843-2 日本生命京都ヤサカビル 4F
滋賀：〒525-0025 滋賀県草津市西洗川1-1-3 リバティハウス4F
システムセンター：〒600-8269 京都府京都市下京区七条通堀川西入西八百屋町160

TEL.03-6895-2929(代) FAX.03-6895-2911
TEL.06-6346-2929(代) FAX.06-6345-1268
TEL.052-563-2929(代) FAX.052-563-3511
TEL.075-341-2929(代) FAX.075-341-3828
TEL.077-501-9292(代) FAX.077-501-9200
TEL.075-344-6776(代) FAX.075-344-6780

発行
株式会社 キャリアパワー
企画/制作
株式会社 キャリアクリエイト
2019.7.15発行